

データシート

VIAVI Seeker X

デジタル漏れ検出器

概要

VIAVI Seeker X™ 漏れ検出器は、チャンネルラインナップのどこでも、他のシステムが見逃すような漏れを正確に検出できる高い感度と速度で漏れを監視する俊敏性を提供します。

OFDM のサポートを含む、130~1220MHz の周波数を最大 4 つまで同時に監視可能な Seeker X は、通信事業者に真のフルスペクトラム漏れ検出器を提供する一方で、下り回線チャンネルラインナップの定義における完全な柔軟性を提供します。

Seeker X はタグ付けされた漏れを検出し、タグ付けされていない漏れを無視することで、混み合った状況などで、自システム以外からの信号の誤検出によるアラームに関連した時間の浪費を避けることで時間を節約できます。レガシー Seeker D タグ信号に加えて、Seeker X は革新的で新しいデジタルチャープタグを検出することで、比類ない漏れ感度と確実な漏れ検出を実現します。これにより、排斥テストにおいて工場をより綿密かつ正確にカバーし、フィールドでエンジニアがより効率的に検出・修理を行えるようになります。

分散アクセスアーキテクチャへの移行は、リモート PHY、リモート MACPHY、リモート CCAP の大手ベンダーの大半がサポートする仮想タグ付け機能により簡素化されています。このアプローチでは、ハブに専用ハードウェアは必要なく、エンジニアはノードタイプに関わらず同じ Seeker 漏れ検出器と作業プロセスを使用できます。

主な特徴

- 130~1220MHz のフルスペクトラム俊敏性
- DOCSIS3.1/OFDM キャリアサポートを含む、最大 4 つの周波数の同時検出
- リモート PHY/DAA ノード用仮想タグ付け機能のサポート
- 漏れ感度と誤りのない漏れ検出を向上する新しい Seeker X デジタルタグ付キャリアをサポート
- Mobile Tech アプリと接続、StrataSync を有効化、XPERTrak と連携
- 既存の VIAVI システムと下位互換性をもつコスト効率の良いソリューション



現在 Seeker D をご使用のシステムに Seeker X 検出器とモバイルマウントを入れるだけで、既存の監視および検出/修理プロセスを変更することなく移行できます。これらの新しい Seeker X 装置はそれ自体で速度、感度、および OFDM 検出機能の向上という利点を提供するうえ、CT-4 タグ付け機能で Seeker D 互換の CT-X 装置をスワップした場合、タグ付けされた周波数をさらに 2 つも追加して監視できます。

システムアーキテクチャまたはチャンネルラインナップに関わらず、Seeker X は漏れを高速、正確、効果的に検出して修正する機能をすべて提供します。

パッケージ名/説明	パッケージパーツ番号
Seeker-X 検出・修理キット (携帯型アンテナケース、シガーソケット充電器付き)	TRI-SKR-X-FIND-FIX-PKG
Seeker-X モバイル漏れ検出・修理キット (モバイルマウント車載型/携帯型アンテナ付き)	TRI-SKR-X-DRIVE-PKG
Seeker-X モバイルマッピングキット (MCAIII/GPS/MM 車載型アンテナ付き)	TRI-SKR-X-DRIVE-ONLY-PKG
Seeker-X モバイルマッピングキット (MCAIII/GPS/MM 車載型/携帯型アンテナ付き)	TRI-SKR-X-DRIVE-GPS-PKG

説明	パーツ番号	検出/ 修理	運転 のみ	運転/ 修理	運転 GPS
Seeker X モバイルマウント	TRI-LKG-SKR-X-VEH-MOUNT	—	■	■	■
Seeker X モバイルマウント配線キット	TRI-LKG-SKR-X-MM-WIRE-KIT	—	■	■	■
AC 携帯用充電器および USB ケーブル		■	—	■	■
広帯域 VHF/UHF アンテナ					
WFS-1 可動式低周波数帯ダイポール 130MHz~450MHz	TRI-LKG-ANT-WFS-1	■	—	■	■
WFS-2 高周波数広帯域指向性アンテナ 450MHz~1220MHz	TRI-LKG-ANT-WFS-2	■	—	■	■
WVM-2 マグネットベース付車載型広帯域アンテナ (250~1220MHz)	TRI-LKG-ANT-WVM-2	—	■	■	■
UHF バンドアンテナ					
AFS-7 携帯型八木アンテナ 580~640 MHz	TRI-LKG-ANT-AFS-7-YAGI	—	—	—	—
ラバーダックアンテナ、高周波数帯 580~690MHz	TRI-LKG-ANT-DUCK-HI	—	—	—	—
AVM-4 マグネットベース付コーリニアアレイアンテナ (612MHz)	TRI-LKG-AVM-4	—	—	—	—
VHF バンドアンテナ					
AVM-3 マグネットベース付1/4 波長垂直ホイップアンテナ (130~150MHzに調整済み)	TRI-LKG AVM-3	—	■	■	■
ラバーダックアンテナ、低周波数帯 127~136MHz	TRI-LKG-ANT-DUCK-LOW	—	—	—	—
近磁界プローブ					
近磁界プローブ	TRI-LKG-NFP-1	■	—	■	■

説明	パーツ番号	検出/ 修理	運転 のみ	運転/ 修理	運転 GPS
Seeker MCA III オプション					
MCA III	TRI-LKG-SEEKER-MCA-WIFI	—	■	—	■
Seeker MCA III 用モバイルマウント電源およびデータケーブル	TRI-LKG-SKR-MCA-PWR-CBL	—	■	—	■
2.4 および 5GHz WiFi アンテナ	TRI-LKG-MCAIII-WIFI-ANT	—	■	—	■
シールド付きイーサネットケーブル(10ft)	TRI-ACCY-CAT5-10FT-QUAD	—	■	—	■
オプションアクセサリ					
Seeker MCA II および Seeker MCA III 用 GPS 受信機	TRI-LKG-GPS-MCA	—	■	—	■
CL-9 車載型電源アダプタ	TRI-ACCY-USBPWR-VEH-WCBL	■	—	—	—
メーターおよびアクセサリ用キャリーバッグ(ストラップ付き)	AC-BAG-METER-MEDIUM	■	—	■	■
クイックスタート敷設チェックリストおよびガイド(印刷版)		■	—	■	■
デジタルチャンネルタグ付け機能					
CT-X チャンネルタグ付け機能	TRI-LKG-CTX				
利用可能なソフトウェア					
Seeker 構成設定ソフトウェア	TRI-LKG-SW-SEEKER-PC				
ホステッド漏れ解析ソフトウェア (5~1000+ 台の測定器に対応)					

仕様

Seeker X	
周波数範囲	130~1220MHz、Seeker 設定ソフトウェアおよび Mobile Tech App により調整可能
周波数設定	ユーザーが調整可能な 10 種類の動作周波数、前面パネルで選択可能 以下に示す構成方法を使用して設定
レシーバー感度	-158dBm
校正基準範囲	1~2000 μ V/m
レベル確度	\pm 2.0dB
ディスプレイ	2 つの測定値 (感度範囲内で最大 2 種類の漏れ周波数および搬送波種別を検出)
警告音	漏れの振幅がスケルチ設定を超過し、かつデジタルタグが検出されると警告音が鳴る 音程は漏れの強度に比例
ノイズと オーバービルドの自動識別	内部電気回路が漏れとノイズを識別 オーバービルド識別は、ハブまたはヘッドエンドに取り付けられた CT-X チャンネル タグ付け機能により提供
電源	内蔵バッテリーは 1 回の充電で 3 時間動作 (充電時間は最大 2 時間) または車両の 12VDC (モバイルマウント使用時)
構成方法	<ul style="list-style-type: none">• Mobile Tech App (Bluetooth 経由)• 漏れ検出器から Seeker 設定ソフトウェアが実行中のローカル PC に USB 接続• Seeker MCA III から LAW Server にイーサネットまたは WiFi 接続 (漏れ検出器 がモバイルマウントに設置されている場合)

Seeker MCA III (オプション)	
標準通信インターフェイス	フリート管理システムへの 10/100 RJ45 接続 通信事業者が管理構成するホットスポットへの WiFi (802.11 a/b/g/n) 接続
早期検出・通知 (EDN)	しきい値を超える信号漏れのメール通知